



# 若者が魅力感じる業界へ 日本型枠九州 秋季研修会



（一社）日本型枠工事業協会九州支部（池之上和夫支部長、会員数93社）は10月9日、「令和6年度秋季研修会」を北九州市のリーガロイヤルホテル小倉で開催した。九州市のリーガロイヤルホテル小倉で開催した。担い手確保のための諸施策とともに、九州各分会の単価の推移や今後の見通しについて情報を共有した。

会には九州管内から65人が駆け付けた。池之上支部長は「今年高氏が報告、日本型枠会は大変な猛暑で職人さんが熱中症にならないかと気がきでなかったかと。思っ、われわれの職人も人手不足が深刻だが、ゼネコンも同様で若い人が入ってこない。単価アップなどの処遇改善を図り、若者が魅力を感じる業界になるよう団結して未来を開いていこう」と呼び掛けた。

本部長報告を本部の常任理事である堀之内広高氏が報告。日本型枠会員企業で特定技能1号外国人人数が昨年6月で1793人、CCUS型枠技能者のレベル判定が開始以降1562件、登録技能者が延べ人数で7579人になった。また、来年度は創立50周年を迎えることから記念誌を発刊する。

各分会（7分会）の現状報告では、全体的に忙しい状況が続いており職人不足が深刻となっている。特に熊本や長崎では非常に忙しいとしており、常用単価も熊本では1万8000〜22000円と上昇している。さらに原材料の高騰も拍車をかけており、単価アップをゼネコンにしっかりと訴えていくとしている。入職者がいないため、技能実習生や特定技能の外国人でしのいでいるが、他産業との賃金格差があるため単価アップは不可欠としている。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

## 整備局職員が専門工事体験 九州建専連協力の講習会



九州地方整備局は12月2日、職員向けの専門工事業講習会「写真」を、久留米市の九州技術事務所で開催した。建設産業専門団体九州地区連合会（杉山秀彦会長）が協力し、構成団体14団体から4団体15社が参加。これから現場に出ていくことになる若手職員に、専門工事の実技指導などを行った。

講習会は九州地整職員が専門工事業の実態や仕事内容を学ぶことを目的として年に1度実施しているもので、今回が3回目となる。九州地整からは本局、事務所から20代後半〜30代を中心とする若手職員31人が参加。九州建専連からはとび（足場）2社、型枠1社、鉄筋7社、解体4社、メーカー1社の15社が協力した。

講習会は前半を座学、後半を実技で構成している。座学では九州地整建設部から建設業（専門工事業）の課題等について講義があった。また、九州鉄筋工業業団体連合会の宮村博良会長が、自身の経歴や専門工事業の現状などを説明。将来の先細りが予測される中、単価を下げ職人の腕を安く売ることが厳禁だとした上で、国にも厳しい視点を持って業界を見てほしいと訴えた。

後半は、九州技術事務所敷地内にある野外研修施設で足場の組み立てや重機の操縦、鉄筋、型枠を実習。職員は慣れない手つきながらも、担当者からの指導を受けて初めての作業に取り組んだ。とびを体験した参加者の一人に話を聞くと、「職人は足場組みを素早くするが、自分でやってみると当たり前だがうまくできなかつた。職人が毎日経験や練習を積み、工程に収まるようにしているからこそ、工事がスムーズに進むのだと実感した」と述べた。

建設産業専門団体連合会（岩田正吾会長）は11月14日、東京都港区のニッショーホールで6年度全国大会を開いた。岩田会長は、処遇改善などの遅れから「日本の建設業は若者にも外国人にも選ばれなくなるのではなか」と危機感をあらわにし、中央建設業審議会による「労務費の基準（標準労務費）」の作成・勧告を機に「もう一つの現場」を業界全体で実践し、職人の質を上げ、さまざまな処遇改善につなげて若者や外国人人材から見て魅力のある業界にしたいと訴えた。

建設産業専門団体連合会（岩田正吾会長）は11月14日、東京都港区のニッショーホールで6年度全国大会を開いた。岩田会長は、処遇改善などの遅れから「日本の建設業は若者にも外国人にも選ばれなくなるのではなか」と危機感をあらわにし、中央建設業審議会による「労務費の基準（標準労務費）」の作成・勧告を機に「もう一つの現場」を業界全体で実践し、職人の質を上げ、さまざまな処遇改善につなげて若者や外国人人材から見て魅力のある業界にしたいと訴えた。

建設産業専門団体連合会（岩田正吾会長）は11月14日、東京都港区のニッショーホールで6年度全国大会を開いた。岩田会長は、処遇改善などの遅れから「日本の建設業は若者にも外国人にも選ばれなくなるのではなか」と危機感をあらわにし、中央建設業審議会による「労務費の基準（標準労務費）」の作成・勧告を機に「もう一つの現場」を業界全体で実践し、職人の質を上げ、さまざまな処遇改善につなげて若者や外国人人材から見て魅力のある業界にしたいと訴えた。

建設産業専門団体連合会（岩田正吾会長）は11月14日、東京都港区のニッショーホールで6年度全国大会を開いた。岩田会長は、処遇改善などの遅れから「日本の建設業は若者にも外国人にも選ばれなくなるのではなか」と危機感をあらわにし、中央建設業審議会による「労務費の基準（標準労務費）」の作成・勧告を機に「もう一つの現場」を業界全体で実践し、職人の質を上げ、さまざまな処遇改善につなげて若者や外国人人材から見て魅力のある業界にしたいと訴えた。

建設産業専門団体連合会（岩田正吾会長）は11月14日、東京都港区のニッショーホールで6年度全国大会を開いた。岩田会長は、処遇改善などの遅れから「日本の建設業は若者にも外国人にも選ばれなくなるのではなか」と危機感をあらわにし、中央建設業審議会による「労務費の基準（標準労務費）」の作成・勧告を機に「もう一つの現場」を業界全体で実践し、職人の質を上げ、さまざまな処遇改善につなげて若者や外国人人材から見て魅力のある業界にしたいと訴えた。

建設産業専門団体連合会（岩田正吾会長）は11月14日、東京都港区のニッショーホールで6年度全国大会を開いた。岩田会長は、処遇改善などの遅れから「日本の建設業は若者にも外国人にも選ばれなくなるのではなか」と危機感をあらわにし、中央建設業審議会による「労務費の基準（標準労務費）」の作成・勧告を機に「もう一つの現場」を業界全体で実践し、職人の質を上げ、さまざまな処遇改善につなげて若者や外国人人材から見て魅力のある業界にしたいと訴えた。

## 処遇改善で魅力ある業界へ 標準労務費の勧告を機に



建設産業専門団体連合会（岩田正吾会長）は11月14日、東京都港区のニッショーホールで6年度全国大会を開いた。岩田会長は、処遇改善などの遅れから「日本の建設業は若者にも外国人にも選ばれなくなるのではなか」と危機感をあらわにし、中央建設業審議会による「労務費の基準（標準労務費）」の作成・勧告を機に「もう一つの現場」を業界全体で実践し、職人の質を上げ、さまざまな処遇改善につなげて若者や外国人人材から見て魅力のある業界にしたいと訴えた。

建設産業専門団体連合会（岩田正吾会長）は11月14日、東京都港区のニッショーホールで6年度全国大会を開いた。岩田会長は、処遇改善などの遅れから「日本の建設業は若者にも外国人にも選ばれなくなるのではなか」と危機感をあらわにし、中央建設業審議会による「労務費の基準（標準労務費）」の作成・勧告を機に「もう一つの現場」を業界全体で実践し、職人の質を上げ、さまざまな処遇改善につなげて若者や外国人人材から見て魅力のある業界にしたいと訴えた。

建設産業専門団体連合会（岩田正吾会長）は11月14日、東京都港区のニッショーホールで6年度全国大会を開いた。岩田会長は、処遇改善などの遅れから「日本の建設業は若者にも外国人にも選ばれなくなるのではなか」と危機感をあらわにし、中央建設業審議会による「労務費の基準（標準労務費）」の作成・勧告を機に「もう一つの現場」を業界全体で実践し、職人の質を上げ、さまざまな処遇改善につなげて若者や外国人人材から見て魅力のある業界にしたいと訴えた。

建設産業専門団体連合会（岩田正吾会長）は11月14日、東京都港区のニッショーホールで6年度全国大会を開いた。岩田会長は、処遇改善などの遅れから「日本の建設業は若者にも外国人にも選ばれなくなるのではなか」と危機感をあらわにし、中央建設業審議会による「労務費の基準（標準労務費）」の作成・勧告を機に「もう一つの現場」を業界全体で実践し、職人の質を上げ、さまざまな処遇改善につなげて若者や外国人人材から見て魅力のある業界にしたいと訴えた。

建設産業専門団体連合会（岩田正吾会長）は11月14日、東京都港区のニッショーホールで6年度全国大会を開いた。岩田会長は、処遇改善などの遅れから「日本の建設業は若者にも外国人にも選ばれなくなるのではなか」と危機感をあらわにし、中央建設業審議会による「労務費の基準（標準労務費）」の作成・勧告を機に「もう一つの現場」を業界全体で実践し、職人の質を上げ、さまざまな処遇改善につなげて若者や外国人人材から見て魅力のある業界にしたいと訴えた。

建設産業専門団体連合会（岩田正吾会長）は11月14日、東京都港区のニッショーホールで6年度全国大会を開いた。岩田会長は、処遇改善などの遅れから「日本の建設業は若者にも外国人にも選ばれなくなるのではなか」と危機感をあらわにし、中央建設業審議会による「労務費の基準（標準労務費）」の作成・勧告を機に「もう一つの現場」を業界全体で実践し、職人の質を上げ、さまざまな処遇改善につなげて若者や外国人人材から見て魅力のある業界にしたいと訴えた。

建設産業専門団体連合会（岩田正吾会長）は11月14日、東京都港区のニッショーホールで6年度全国大会を開いた。岩田会長は、処遇改善などの遅れから「日本の建設業は若者にも外国人にも選ばれなくなるのではなか」と危機感をあらわにし、中央建設業審議会による「労務費の基準（標準労務費）」の作成・勧告を機に「もう一つの現場」を業界全体で実践し、職人の質を上げ、さまざまな処遇改善につなげて若者や外国人人材から見て魅力のある業界にしたいと訴えた。

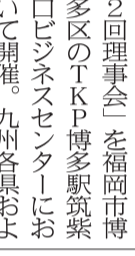
建設産業専門団体連合会（岩田正吾会長）は11月14日、東京都港区のニッショーホールで6年度全国大会を開いた。岩田会長は、処遇改善などの遅れから「日本の建設業は若者にも外国人にも選ばれなくなるのではなか」と危機感をあらわにし、中央建設業審議会による「労務費の基準（標準労務費）」の作成・勧告を機に「もう一つの現場」を業界全体で実践し、職人の質を上げ、さまざまな処遇改善につなげて若者や外国人人材から見て魅力のある業界にしたいと訴えた。

建設産業専門団体連合会（岩田正吾会長）は11月14日、東京都港区のニッショーホールで6年度全国大会を開いた。岩田会長は、処遇改善などの遅れから「日本の建設業は若者にも外国人にも選ばれなくなるのではなか」と危機感をあらわにし、中央建設業審議会による「労務費の基準（標準労務費）」の作成・勧告を機に「もう一つの現場」を業界全体で実践し、職人の質を上げ、さまざまな処遇改善につなげて若者や外国人人材から見て魅力のある業界にしたいと訴えた。

建設産業専門団体連合会（岩田正吾会長）は11月14日、東京都港区のニッショーホールで6年度全国大会を開いた。岩田会長は、処遇改善などの遅れから「日本の建設業は若者にも外国人にも選ばれなくなるのではなか」と危機感をあらわにし、中央建設業審議会による「労務費の基準（標準労務費）」の作成・勧告を機に「もう一つの現場」を業界全体で実践し、職人の質を上げ、さまざまな処遇改善につなげて若者や外国人人材から見て魅力のある業界にしたいと訴えた。

建設産業専門団体連合会（岩田正吾会長）は11月14日、東京都港区のニッショーホールで6年度全国大会を開いた。岩田会長は、処遇改善などの遅れから「日本の建設業は若者にも外国人にも選ばれなくなるのではなか」と危機感をあらわにし、中央建設業審議会による「労務費の基準（標準労務費）」の作成・勧告を機に「もう一つの現場」を業界全体で実践し、職人の質を上げ、さまざまな処遇改善につなげて若者や外国人人材から見て魅力のある業界にしたいと訴えた。

## 九高が第2回理事会開催



九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

## 直面する諸課題で意見交換 福友会青年部と熊青会



九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

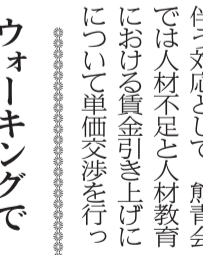
九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

九州・沖繩8県の支部会（杉山秀彦会長）は11月28日、「令和6年度第2回理事会」を福岡市博多区のTKP博多駅筑紫口ビジネスセンターにおいて開催。九州各県および沖繩の工事量の状況と今後の見通し、活動状況、人手不足の現状等について意見を交わした。

## ウォーキングで健康増進 福岡県型枠組合



福岡県型枠組合連合会北友会（種子尾浩次郎会長）は11月24日、北九州市若松区の響灘緑地・グリーンパークで毎年恒例の「歩こう会」を開催した。

福岡県型枠組合連合会北友会（種子尾浩次郎会長）は11月24日、北九州市若松区の響灘緑地・グリーンパークで毎年恒例の「歩こう会」を開催した。

福岡県型枠組合連合会北友会（種子尾浩次郎会長）は11月24日、北九州市若松区の響灘緑地・グリーンパークで毎年恒例の「歩こう会」を開催した。

福岡県型枠組合連合会北友会（種子尾浩次郎会長）は11月24日、北九州市若松区の響灘緑地・グリーンパークで毎年恒例の「歩こう会」を開催した。

福岡県型枠組合連合会北友会（種子尾浩次郎会長）は11月24日、北九州市若松区の響灘緑地・グリーンパークで毎年恒例の「歩こう会」を開催した。

福岡県型枠組合連合会北友会（種子尾浩次郎会長）は11月24日、北九州市若松区の響灘緑地・グリーンパークで毎年恒例の「歩こう会」を開催した。

福岡県型枠組合連合会北友会（種子尾浩次郎会長）は11月24日、北九州市若松区の響灘緑地・グリーンパークで毎年恒例の「歩こう会」を開催した。